

子どもの居場所・多世代交流の広場 駄菓子や「くにちゃん」



子どもたちの笑顔が集まる・安心して過ごせる場所がある
いろいろな世代の人が関わり分かりあう
そんな思いを持って、国立のちいさな一角で
駄菓子やさんを開いています



子どもたちが自主的に参加する活動

遊びの中で自然に身につく集中力や工夫する力
アドバイザーによる適切な助言

主な活動

駄菓子や「くにちゃん」はくにたち NPO 活動支援室と
前の通路で活動しています。

駄菓子は子どもが集まりやすい雰囲気作りのための
もので買っても舞わなくても遊べます。

子ども達は自分自身でやりたいことを選び、夢中にな
って遊んでいきます。



学校や学年を超えた交流

教えたり教わったり協力したり
駄菓子やに来る子はみんな友達！

子どもたちのためのイベント

普段できないような体験を！ 世界が広がります
お茶会、子ども科学実験教室、音楽会 など



子どもたちと親、学生、地域の大人たちとの交流

チャリティマーケット、昔遊び、じゃがいも育て隊
お母さん企画のイベントなど



大震災直後の
子どもチャリティマーケット



2回目の子どもたちによる
子どもチャリティマーケット



お母さん企画
お菓子教室



お母さん企画
工作教室



昔遊びを教えてくれる近所の人
子どもたちは夢中



昔遊び 巨大ブンブンゴマ



お兄さんのそばを離れない子



お父さんたちも夢中

子どもたちはたくさんの人と関わることで成長していくと思います。
いろいろな人と出会いさまざまな経験をして、豊かな大人になって
ほしいと願っています。



駄菓子や「くにちゃん」は '06年4月、子どもたちのホッとできる
居場所として開店しました。子どもたちは自分たちの好きなことをして
過ごせます。学校や学年は関係ありません。みんな友達です。
時には大学生のお兄さんお姉さんと遊び、おばさん達と交流し、先生に
教えてもらい、思い思いに土曜日の午後を楽しんでいます。
最近外国の人も参加して「子どもの居場所」は「多世代交流」
「多文化交流の場」になりました。
ここで育った子どもたちがいろいろな人と出会い、たくさんの経験を
して、広いところと広い視野をもった素敵な大人になってくれたらと
願っています。

国立市富士見台 1-7-1 1-102
くにたち NPO 活動支援室内
駄菓子や「くにちゃん」

多文化交流のための活動

外国人の居場所・情報交換の場
自由に集える場づくり

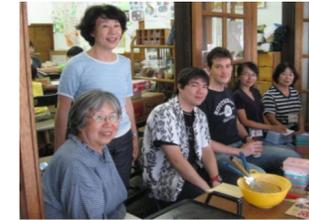
昨年は、外国人による外国人のための生活情報誌
「国立市生活ガイドブック」中国語編を作りました。

初めて国立で生活を始める人のために有益な情報が
満載です

長く日本に住んでいる中国の方々にも「こんな本が
欲しかった」と好評でした



あつという間に難しい積み木をつんだお母さん

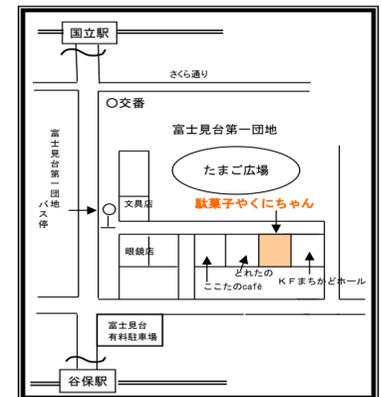


スタッフに二人の外国人



お茶は初めての体験
ちょっと足が痛いですね

《アクセス》
JR中央線 国立駅南口下車 バス10分
JR南武線 谷保駅下車 徒歩 5分



国立市富士見台第一団地 1-102
くにたちNPO活動支援室で開店
駄菓子や「くにちゃん」
〒186-0002
国立市東 4-16-60
TEL/FAX 042-577-1575
yoshi157eko@gmail.com